

バザー売上金を寄付

津山商高生「モール」で実施

市内五つの施設と会へ

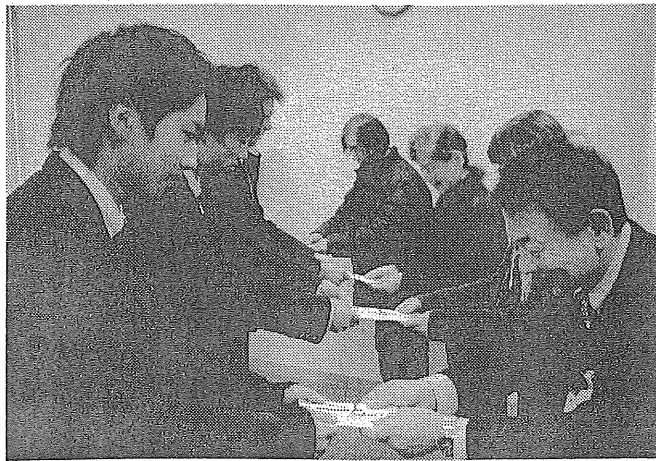
津山商業高校(山北)で11月に開かれた「津商モール」で、バザーを実施した同校生徒が、売上金を市内の五つの施設や会へ寄付した。バザーを担当したのは3年3組「起業実践」選択の11人。保護者や学校付近の100店舗以上に依頼し、日用雑

貨など多数の物品提供を受けた。

贈呈式はこのほど、

新魚町の津山ファミリ
ー・サポート・センタ
ーであり、同センター、
NPO法人津山・きび

(弥生町)、FMつやま
(京町)、津山二葉園
(林田)の代表者らと



売上金を手渡す津山商高生

生徒11人が出席。店長を務めた中尾文哉さんが「地域の支えがあったおかげで開催することができました。少額ですが、今後の活動のお役に立てばうれしい

です」と述べ、代表者らに手渡した。津山・きびの会の川島核三理事長は「ありがたいと感じています。有効に使わせていただきます」と喜んでいました。